

叙勲受章者

瑞宝双光章

[秋の叙勲]

(社会福祉功劳)

飯倉ユキコさん 76歳(新町)



昭和62年に特別養護老人ホーム白寿園を設立、以来25年余にわたり、地域社会と共生を図りながら地域に密着した老人福祉施設の確立に務められました。また施設の高齢者のみならず、市内の一人暮らし高齢者の救済にも尽力されました。

瑞宝双光章

[高齢者叙勲]

(郵政業務功劳)

伊藤孫一さん 88歳(野中)



昭和15年に東京中央電信局に奉職して以来、39年余にわたり、職務に精励されました。この間、旺盛な研究心と努力をもって郵政事業の発展と活性化に尽力されました。

瑞宝双光章

[第19回危険業務従事者叙勲]

(消防功劳)

宇畑信行さん 65歳(井戸野)



昭和41年に旭市消防吏員に任命されて以来、41年余にわたり、消防職や団員の指導育成と資質の向上に貢献されました。組合消防本部設立後の変革期には、消防行政全般にわたり率先奔走するなど、旭市の消防体制の確立に尽力されました。

旭日双光章

[秋の叙勲]

(土地改良事業功劳)

菅谷健一さん 77歳(萬歳)



平成4年に千葉県干潟土地改良区理事に就任して以来、20年余にわたり、ほ場整備事業に取り組み、地域農業における生産性の向上に尽力されました。平成7年からは千葉県土地改良事業団体連合会理事を務め、同副会長、同会長を歴任し、地図情報システムの整備や組織統合など機構改革に力を注がれました。

瑞宝双光章

[秋の叙勲]

(教育功劳)

小川 章さん 76歳(鎗木)



昭和34年に干潟町立中央中学校に着任して以来、38年余にわたり、優れた指導力と実践力で地域と一体となった学校教育の推進に尽力されました。平成15年に干潟町教育長に就任し、学校教育をはじめ教育行政の多方面から地域教育の振興に貢献されました。

瑞宝双光章

[第19回危険業務従事者叙勲]

(警察功劳)

浪川利一郎さん 72歳(後草)



昭和34年に千葉県警察官に奉職して以来、40年余にわたり、職務に精励されました。主に刑事警察業務に従事し、犯罪捜査により数多くの事件を解決に導き、地域の治安維持、住民の人命と財産の保全に尽力されました。

瑞宝单光章

[秋の叙勲]

(消防功劳)

高木武雄さん 69歳(南堀之内)



昭和39年に干潟町消防団員を拝命して以来、31年余にわたり、消防団活動に尽力されました。平成4年に干潟町消防団長となり、旺盛な行動力と責任感により、住民の人命や財産の保護および消防団員の指導育成と資質の向上に貢献されました。